



安全・安心でおいしい米づくりを促進し、水田の基盤を...

重点施策① 子育てを応援するまちづくり 医療費無料化の対象年齢を...

重点施策② 雇用対策と産業振興 雇用対策（入り口から出口まで）...

重点施策③ 中東北の拠点都市一関の形成 基幹となる道路網の整備を...

分野別の主な施策 ①地域資源を生み育て賑わいと活力あふれるまちづくり...



平成23年度 施政方針 確実な一步を踏み出す 中東北拠点都市の基礎づくり

勝部修市長は、2月22日、第31回市議会定例会で23年度の施政方針を示しました。本号では、その概要をお知らせします。



グローバル化と地域の自立

地方の経済情勢は依然として厳しい雇用環境にあるなど、危機的状況から抜け出せない状況に置かれています。

課題に立ち向かう 平成23年度予算

23年度当初予算の総額は604億5900万円、前年度より2.7割の増額です。当初予算の総額としては合併以降最大となる積極型で、中東北拠点都市への基礎づくり予算とし、市民生活のさらなる安定を図り、明日につながる確実な一步を踏み出すことを念頭に編成しました。

重点施策① 子育てを応援するまちづくり

医療費無料化の対象年齢を就学前から小学生に拡大し、子供の健康増進と保護者の経済的負担の軽減を図ります。

ン、ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチン接種事業を全額公費助成により実施し、疾病の予防に努めます。

重点施策② 雇用対策と産業振興

雇用対策（入り口から出口まで）

技能・技術などの資格取得を支援するほか、雇用の安定・定着を図るため、地域企業パワーアップ支援事業および中小企業の魅力発信力向上事業を実施します。

産業振興（地産外需に挑戦）

「一関産」が全国に通用するブランドとなるよう、物産や観光資源のブランド力を高め、一関のめぐみブランド化推進事業や一関の物産と観光展の開催、地域資源販路開拓事業などを強力に推進します。

24年度に予定されている「いわてディスプレイネーションキャンペーン」のプレ・キャンペーンを展開し、地域の観光資源を内外にアピールします。

重点施策③ 中東北の拠点都市一関の形成

基幹となる道路網の整備を進めるとともに、地域医療や観光などの県際連携を積極的に推進します。

磐井川堤防改修事業については、市街地の将来を見据え、世代間交流などのエリアを設けるなど、ゾーニングについて検討していきます。

協働推進アクションプランを実施するため、市内30公民館の区域を基本に、横断的な組織づくりに取り組み、市民活動団体が活動しやすい基盤づくりを推進します。

客の利便性の向上に努めます。また、産業まつりや姉妹都市である福島県三春町など、交流のある都市との物産と観光展などを通じて、地場産品の宣伝と販路拡大に努めます。

◆国土調査

地籍調査事業により、北郷、隣地区などの調査を計画的に実施します。

②みんなで支え合い共に創る安全・安心のまちづくり

◆健康・医療

健康いちのせき21計画および食育推進計画の周知啓発に努めながら、市民の自主的な健康づくりや健全な食生活のあり方について、意識の高揚を図ります。

◆商業・観光

中小企業振興資金の融資枠の確保や、ど市、互市、夜市などの各種イベントを通じた商業振興を図るほか、一関市連合大売り出しでの共通商品券事業を支援します。

◆工業・雇用

企業における人材育成の視点と経営強化の視点の両面から支援します。一関高専との

を目指し、コミュニティFMラジオ局の開局に向けた準備を進めます。

また、移動市長室の実施のほか、いちのせき元気な地域づくり事業を拡充し、市民との創意工夫により、市全体の活性化につなげていきます。

分野別の主な施策

①地域資源を生み育て賑わいと活力あふれるまちづくり

◆農業

生産体制の強化と担い手の育成、高付加価値化と販路拡大を総合的に進めます。

しながら、制度の適切な運営を図ります。